福岡水素エネルギー人材育成センター
平成２０年度　第1回「経営者コース」のご案内

経営者コースの概要

目 的

水素エネルギーに関心を持つ企業経営者等を対象に、水素関連技術に関する基本的な知識の習得を目指します。

対 象

水素エネルギーに関心を持つ企業経営者等

特 徴

① 水素の性質や燃料電池などに関する基本的な知識を短時間で習得。（半日間）

② 燃料電池・水素に関する市場動向や新規参入企業に求められる技術・資質等をわかりやすく解説。

③ 少人数制で、個別の疑問にも丁寧に対応。

④ 戦略会議の支援により低受講料を実現。

1. 開催日程

平成20年　6月　2日(月)　　12:50～17:50

2. 会　場

九州大学伊都キャンパス　ウエスト4号館　914号室

(福岡市西区元岡744番地)

[アクセス案内]

http://suisin.jimu.kyushu-u.ac.jp/info/index.html

〔公共交通機関をご利用の場合〕

地下鉄　「博多駅」→(地下鉄,JR 筑肥線)

→「九大学研都市駅」→(昭和バス)→「九大工学部前」下車

※　地下鉄「博多駅」から「筑前前原」「唐津」「西唐津」行き電車をご利用ください。

九大学研都市駅まで直通で運転されます。

〔自家用車をご利用の場合〕

駐車場はあります。守衛所で受付をお願いします。

3. 定　員

40名 (定員に達し次第募集を締め切ります。)

4. 受講料

3,000円／人

5. カリキュラム

別紙のとおり

6. アンケート調査

講義ごとに内容に関するアンケート調査を実施し、次年度以降の参考とさせていただきます。

7. 名刺交換会(交流会)について

講義終了後、任意参加で名刺交換会(交流会)を行います。参加希望の方は併せてお申し込みください。

会場:九州大学学生食堂(ビッグどら)

時間:18:00～19:30

参加費用:2,000円／人

8．受講申込み方法

(1) 次のいずれかの方法により、お申し込みください。

①福岡水素エネルギー戦略会議ホームページから申し込む。

②受講申込書を電子メール又はＦＡＸで事務局あてに送信する。

(2) 受講者には、受講料及び交流会費（参加者のみ）の請求書を事務局から送付します。

(3) 納付期限日までに指定の口座に受講料及び交流会費（参加者のみ）をお振り込みください。

(4) 受講当日、受付で氏名をご確認ください。

※ 受講料は原則納付期限までにお振り込みください。

※ 納付期限までに振り込みが困難な場合は、事務局まで振り込み予定日を連絡してください。

9．受講申込先

福岡水素エネルギー戦略会議事務局　（福岡県商工部新産業・技術振興課内）

〒812-8577　福岡市博多区東公園７－７

TEL：０９２-６４３-３４４８

オンライン申込みは

https://www.sipstool.com/f-suiso/anq/index.php?p=20080415194308

オンライン受講申込みフォームへお進みください。

受講申込書による申込みは

受講申込書を E-mail 又はＦＡＸで送信してください。

E-mail ： info@f-suiso.jp　　ＦＡＸ ： ０９２-６４３-３４３６

10．申込締切

平成２０年　５月１９日（月）　　定員に達し次第、申込を締め切ります。

11．その他注意事項

① 受付は申込み順とし、定員になり次第、募集を締め切ります。

② 受講料納付後は、返金することができませんのでご了承ください。

（受講者の変更は可能です。）

③ 当コースの講座にお申し込みいただく場合は、次の誓約内容に同意頂いたものとみなしますので、あらかじめご了承ください。

〔誓約内容〕

当コースで開講される講座において次の行為を行わないこと。

また、故意にこれに違反する行為を行った場合に生じた損害の賠償責任を負うこと。

○ 機器の損壊

○ コース運営に支障をきたす行為　等

福岡水素エネルギー人材育成センター

平成２０年度第１回経営者コースカリキュラム

講義名	内容	講師
12:50～13:00 (10) 開講式	・「経営者コース」の開講	戦略会議
13:00～13:40 (40) 校長講話	・持続可能なモビリティ社会の実現に向けて ～交通物流ルネッサンスプロジェクト～	人材育成センター 校長 渡邉浩之 氏 (トヨタ自動車㈱ 技監)
13:50～14:40 (50) 講義１ 「水素（H_2）とは」	・今なぜ水素なのか ・水素の基本的性質 ・水素の製造・貯蔵・輸送方法 ・水素の利用 （水素エンジン、タービンなど）	九州大学客員教授 水素エネルギー協会理事 岡野 一清 氏
14:50～15:40 (50) 講義２ 「燃料電池とは」	・燃料電池(PEFC)の仕組み ・燃料電池の種類 ・燃料電池の利用 （定置用、自動車など）	九州大学大学院 教授 佐々木一成 氏
15:50～16:30 (40) 施設見学	・水素ステーション ・家庭用燃料電池システム， ・九州大学水素利用技術研究センター ・九州大学水素利用プロセス研究室	
16:40～17:50 (70) 講義３ 「燃料電池・水素に関する市場動向と新規参入企業への期待（仮題）」	・燃料電池及び水素に関する市場動向 ・開発の現状と新規参入企への期待	東芝燃料電池システム㈱ 部長 池田紳一 氏
18:00～19:30 (90) 名刺交換会(交流会) （希望者のみ）	・講師との意見交換 ・受講者間の交流	

各講義の内容

校長講和

当人材育成センターの校長を務めるトヨタ自動車(株) 渡邉 浩之 技監が、水素エネルギー社会の重要性や産業としての可能性についてお話しします。

講義1：水素（H_2）とは

21世紀のクリーンなエネルギー源として水素が注目されています。

本講義では、今なぜ水素なのか、水素の基本的な特性、安全性、さらに水素の特性や製造、運搬・貯蔵技術を分かりやすく解説するほか、水素エネルギーの実用化に取り組んでいる世界各国の最新動向や市場導入の課題について理解を深めます。

講義2：燃料電池とは

水素を家庭や自動車で利用する場合、その核心となる技術は燃料電池です。

本講義では、燃料電池の基本的な特性や利用方法を分かりやすく解説し、燃料電池についての理解を深めます。

施設見学

九州大学伊都キャンパスは水素研究の拠点として最新の研究設備を有するとともに、水素キャンパスとして燃料電池の実証試験が行われています。

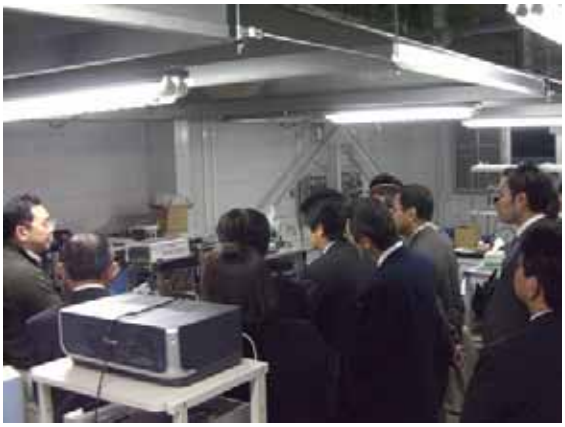
講義内容の理解をより深めるため、九州大学内の水素関連施設を見学します。

講義3：燃料電池・水素に関する市場動向と新規参入企業への期待（仮題）

燃料電池及びその付帯技術に関しては、多くの企業により実用化に向けた研究が進められています。

本講義では、実用化が近いとされる家庭用燃料電池を含めた燃料電池・水素に関する市場の動向や新規参入企業に求められる技術・資質等を分かりやすく解説します。

【昨年度の実施状況】

校長講話

施設見学（水素利用技術研究センター）